

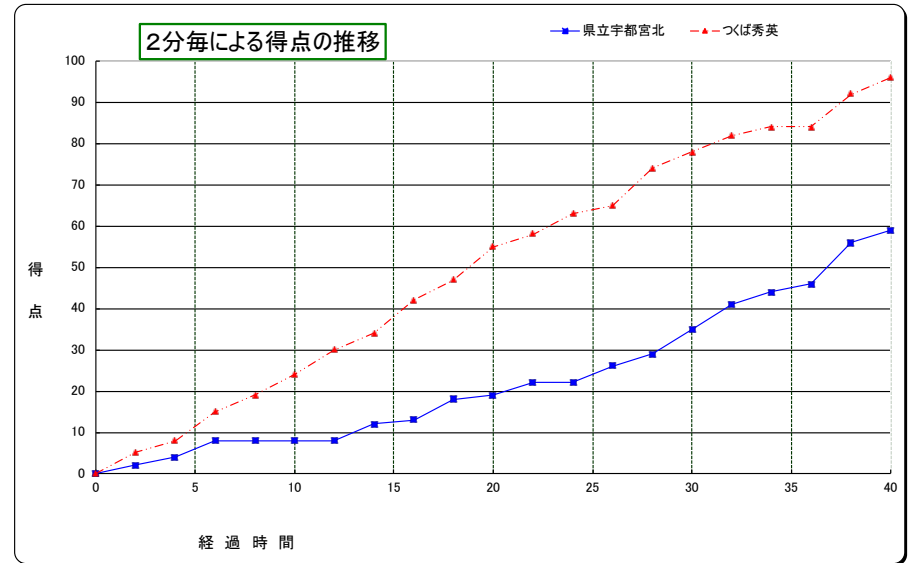
令和5年度 第34回関東高等学校 バスケットボール新人大会

令和6年2月3日(土)
深谷ビッグタートル
1回戦

チームA					チームB
県立宇都宮北 (栃木)	56	{	8 1st 24 11 2nd 31 16 3rd 23 24 4th 18	}	96
					つくば秀英 (茨城)

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	柏次 一慶	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
5	神山 勇斗	18	1	11	6	16	3	7	2	1	7	0	0	2	3
6	平野 寛大	3	0	1	1	2	1	2	3	2	1	0	0	0	3
7	橋本 遼	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
8	櫻田 峻太郎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	坂井 大起	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	2	0	1	0
10	大内 康生	1	0	0	0	5	1	2	4	2	2	0	3	0	2
11	石井 晴希	0													
12	池之内 隼人	7	1	2	1	2	2	2	1	1	0	0	0	0	2
13	佐間田 渚	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1
14	磯野 隼大	26	1	2	8	12	7	10	2	2	9	0	1	0	9
15	小島 空来	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	鈴木 康太	0													
17	三田 叶和	4	0	0	2	3	0	2	0	0	1	1	0	0	5
18	渡辺 悠翔	0													
コーチ	福田 賢一														
		59	3	19	18	41	14	25	14	8	24	2	7	2	26
	確率		15.8%		43.9%		56.0%			計	32				

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	朝日 開路	2	0	0	0	5	2	4	4	4	3	0	3	2	0
5	高野 拳太	9	1	2	3	6	0	2	1	4	6	0	1	0	0
6	ドージャー ジョニー 大雄	14	0	3	6	8	2	2	2	4	1	1	3	1	3
7	豊田 士騎	5	1	1	1	2	0	0	1	1	0	1	0	0	2
8	仲 悠哉	12	1	6	4	5	1	2	0	1	5	1	0	0	1
9	杉山 康輔	17	3	11	4	5	0	0	0	1	0	0	1	0	3
10	渡部 開	8	0	2	4	6	0	0	1	4	2	1	3	0	1
11	新谷 順太郎	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	1
12	浦野 広大	0	0	1	0	1	0	0	1	1	2	2	1	0	1
13	楠見 海翔	14	3	8	2	5	1	1	0	0	1	0	2	0	1
14	小野 次郎	2	0	0	1	2	0	0	4	3	4	0	0	1	1
15	杉山 寛大	6	2	7	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
16	飯村 海斗	2	0	1	1	3	0	0	1	1	1	0	0	0	1
17	西館 翔磨	3	0	2	1	1	1	2	1	0	0	1	1	2	2
18	市川 善崇	2	0	0	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1
コーチ	稲葉 弘法														
	確率	96	11	44	28	51	7	13	20	26	29	7	15	6	18
	計		25.0%		54.9%		53.8%			計	55				



戦評

第1Q 互いにオールコートマンツーマンでスタート。つくば秀英#8ゴール下#13バスケットカウントで先制する。序盤つくば秀英は、ドライブからキックアウトなど多彩な攻撃で宇都宮北を翻弄し#4#14の得点で主導権を握る。対する宇都宮北は#5にボールを集めミドルシュート、リバウンドシュートで決めるも、その後攻撃の波に乗れない。つくば秀英はハイビックから攻撃の起点を作り、#8#10#5#9の得点で攻撃の勢いを増す。宇都宮北は秀英の激しいディフェンスに苦しみシュートが決まらない。8-24つくば秀英リードで第1Q終了。

第2Q、つくば秀英は#6ゴール下、#10リバウンドシュートで加点する。開始2:30宇都宮北は3-2ゾーンにチェンジングするが、つくば秀英はキックアウトから3P、リバウンドからのセカンドチャンスを実際に決め、徐々に点差を広げていく。宇都宮北は#5の3Pで追いつけるが、つくば秀英#13の3本目の3Pが決まり、16-45宇都宮北タイムアウト。タイムアウト後、宇都宮北#14が決めるもつくば秀英#9が2P・3Pをことごとく決め19-55つくば秀英リードで折り返す。

第3Q、宇都宮北はオールコートマンツーマンで積極的に相手のミスを探いに行くが、つくば秀英は冷静に攻撃していく。つくば秀英のディフェンスがより強度を増し、インターセプトから速攻、#5の3P・ゴール下、#9バックドア・3P#6の速攻で得点を伸ばす。宇都宮北は#14#5#17のシュートで反撃を試みるが、一気にエンジンが上がったつくば秀英が35-78とリードし第3Q終了。

第4Q、宇都宮北は開始早々、アップテンポな攻撃になり、8得点加点する。一方つくば秀英は、メンバーを入れ替えるも攻撃力は衰えない。宇都宮北は#14#17#6#12のシュートで意地を見せるが、最終スコア59-96でタイムアップ。激しいディフェンスから速攻を絡め、テンポのいい試合を展開したつくば秀英が勝利を収めた。

文責: 齋藤 健二

Ref 林原 潤

1st U 箱石 拓也

2nd U 中畑 勇貴